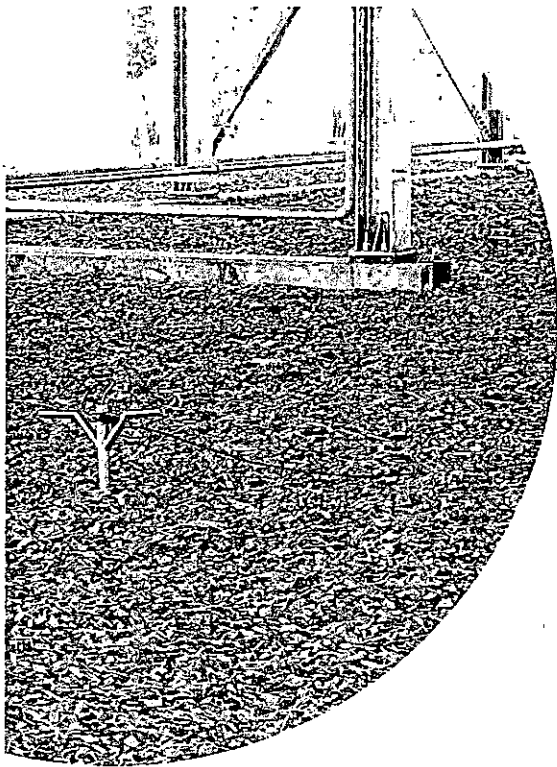


# 日本初の リサイクル技術を 三豊市から

微生物の力で燃やせるごみをエネルギーに再資源化

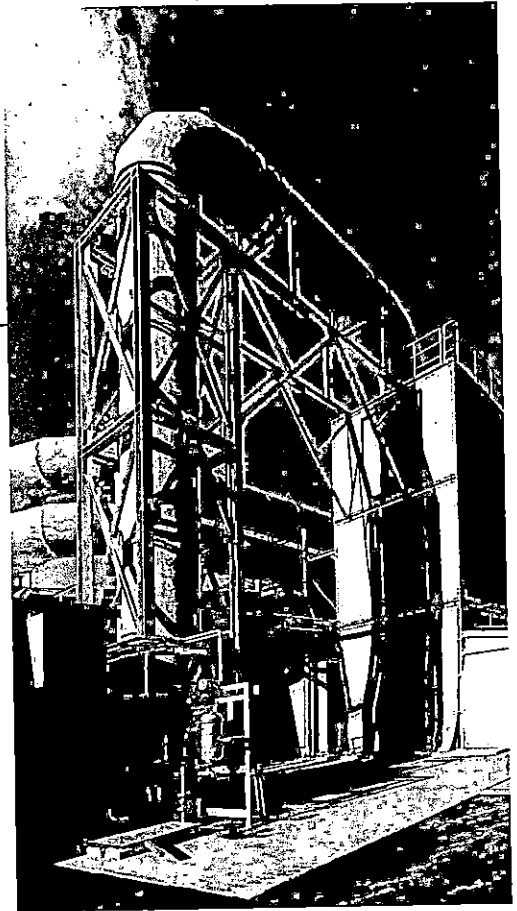
ごみはすべて資源  
トンネルコンポスト方式



## 10 脱臭

バイオトンネル内の発酵臭気・前処理ヤードのごみ臭気などを、バイオフィルターで脱臭します。場内空気をバイオフィルターへ吸引することにより建物・バイオトンネル内は負圧化し、臭気が外に漏れださないようにしています。

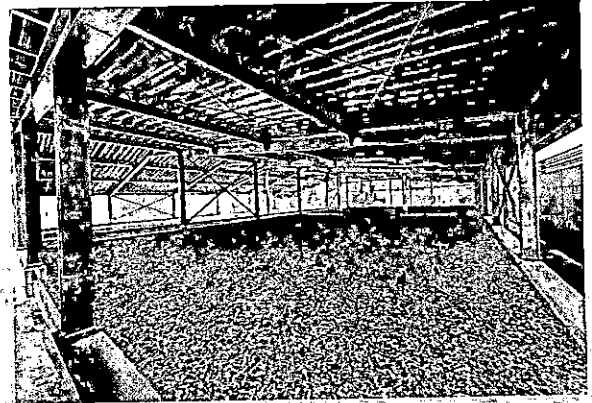
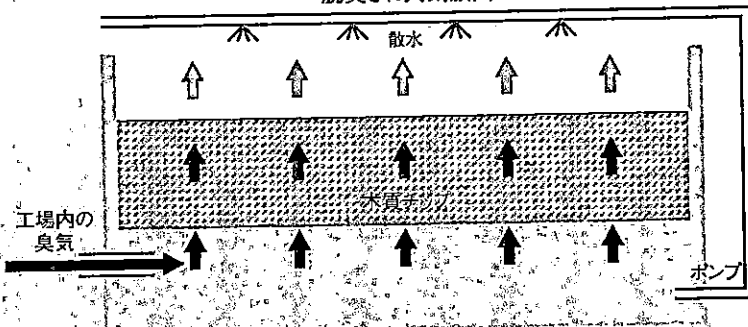
また、スクラパーはpH調整や加湿を行うもので、バイオフィルターの脱臭効果を保持する機能があります。



## トンネルコンポスト方式の脱臭

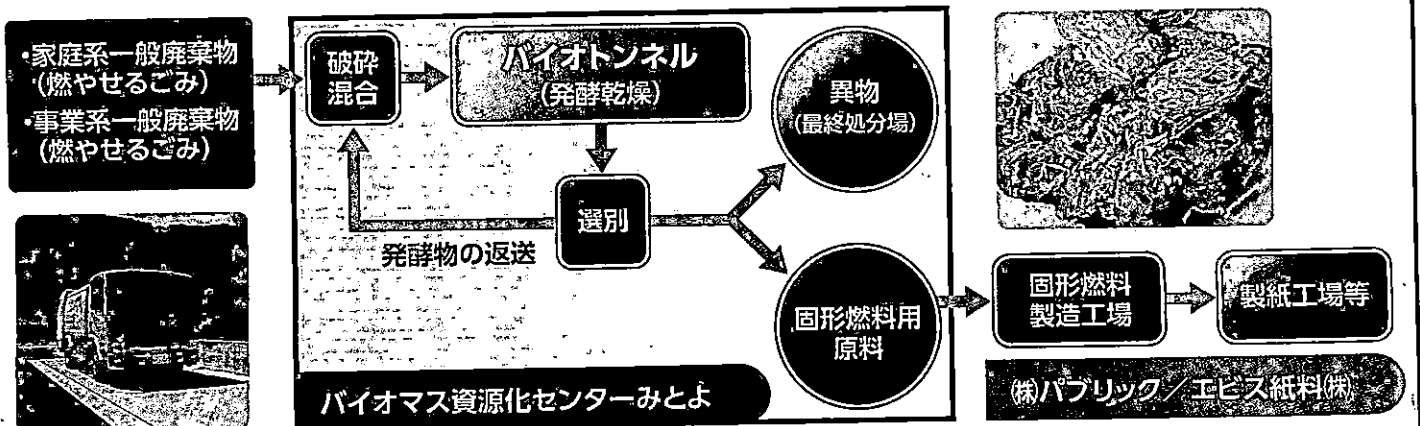
### ■ バイオフィルターの仕組み

脱臭され大気放出



バイオフィルターは、臭いを含んだ空気が木質チップ層を通過することにより、吸着されたり、微生物に分解されることで脱臭が行われます。木質チップの周囲には生物膜(バイオフィルム)が形成され、臭いをエサとして微生物がさかんに呼吸=酸化分解を行います。木質表面の酸化生成物は、上部からの散水により洗い流されます。この水は循環していますので、絶えず微生物による分解が行われます。

## トンネルコンポスト方式の概要 (リサイクルの流れ)



※処理水は循環して使用するため、外部への排出はありません。(雨水・浄化槽排水は別) 臭気が外部に漏れないように、内部を負圧化した建物内で処理します。